

都市計画道路補助第283号線拡幅計画に反対する陳情

(建設委員会付託)

受理番号 第111号

受理年月日 平成30年5月10日

付託年月日 平成30年6月22日

陳情者 . . . . .  
. . . . .

陳情原文 北小岩7丁目で岩槻街道から分岐、7丁目、4丁目、3丁目を抜け蔵前橋通りに接続する283号線は、道幅が16mと計画されています。

しかし、静かな住宅街に16mもの道路が完成すると、地域は東西に分断され、児童、高齢者には横断が困難となり、コミュニティは完全に崩壊するでしょう。

それに加え、私たちは以下の点からも拡幅には反対します。

昨年1年間に、運転免許証を返納したドライバーは42万人余、75歳以上が7割にのぼり、加えて30歳未満の男性単身世帯では自動車の普及率が10年前の61%が、昨年は46%までに下落、これらのことから「クルマ離れ」は着実に進んでいること。

現在、建設が進む東京外郭環状道路は、三郷JCTから高谷JCTまでが、平成29年度中に接続が完了、車の流れは大きく変わる、と予測されています。県道市川松戸線では約40%も減少するとされ、現在、岩槻街道を利用する千葉、野田、習志野、柏などのナンバー車も激減するでしょう。

283号線拡幅は時代の流れに逆行するもの、と確信します。

東京都は一昨年、都道の建設について、例えば283号線については「向こう10年間は事業をせず、その間、流れを見る」としています。残る期間に、車の増加、交通量の拡大は考えられません。

以上によって、私たちは都市計画道路補助第283号線の拡幅計画に反対し、下記のとおり陳情します。

記

北小岩地域での交通量の増加は考えられず、都市計画道路補助第283号線の拡幅計画に反対します。